

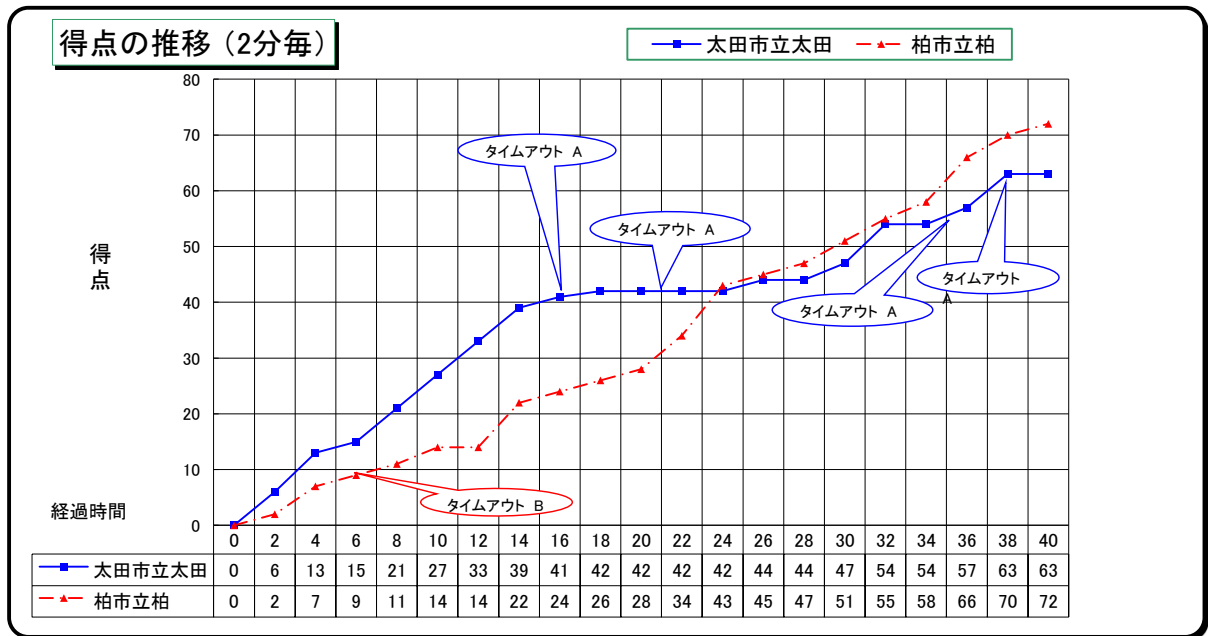
# 平成27年度 関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第69回 関東高等学校男子バスケットボール選手権大会 <1回戦>

平成27年 5月30日(土)	ひたちなか市総合運動公園総合体育館	大会1日目	Cコート	第1試合 9:00~													
<b>&lt;チームA&gt;</b> <b>太田市立太田</b> 群馬		63 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>27</td><td>1Q</td><td>14</td></tr> <tr><td>15</td><td>2Q</td><td>14</td></tr> <tr><td>5</td><td>3Q</td><td>23</td></tr> <tr><td>16</td><td>4Q</td><td>21</td></tr> </table> 72		27	1Q	14	15	2Q	14	5	3Q	23	16	4Q	21	<b>&lt;チームB&gt;</b> <b>柏市立柏</b> 千葉	
27	1Q	14															
15	2Q	14															
5	3Q	23															
16	4Q	21															
主審: 青木 勇一(茨城) 副審: 石川 智章(茨城)																	

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	佐藤 陸	18	1	7	1	4
◎	5	澤浦 大樹	17	1	5	4	3
◎	6	小林 龍貴	16	1	5	3	2
◎	7	中村 圭	10		4	2	4
	8	蓮沼 泰誠					
◎	9	新井 優	2			2	3
	10	三船 守行					
	11	高橋 健太郎					
	12	阿久津 颯太					
○	13	小林 将太郎					
	14	田中 佑征					
	15	山田 和也					
○	16	吉川 稜真					1
	17	堀川 純暉					
	18	中沢 友哉					
コーチ 高橋 啓一							
合計			63	3	21	12	17

S	No	選手名	得点	3P	2P	FT	Foul
◎	4	小平 光一	24	1	8	5	3
◎	5	佐藤 汰一	4		2		1
◎	6	神谷 辰徳	12		5	2	
◎	7	高橋 世伍	12		4	4	3
○	8	石田 尚也					1
○	9	高橋 龍人	10		5		2
◎	10	畑 タカハル	10		4	2	3
	11	武富 隆誠					
	12	池田 右弥					
	13	田原 慈央					
	14	竹川 真聖					
	15	築 拓海					
	16	伊藤 祐太					
	17	佐藤 凱					
○	18	鈴木 涼裕					
コーチ 岡崎 武史							
合計			72	1	28	13	13

◎:スターター / ○:出場 / 3P:3点シュート(本数) / 2P:2点シュート(本数) / FT:フリースロー(本数) / Foul:パーソナルファウル



戦評	記入者: 笹沼 典人
<p>群馬県2位太田市立太田高校(以下太田)と千葉県3位代表柏市立柏高校(以下市柏)との一戦。</p> <p>第1P、両チームともハーフコートマンツーマンディフェンスで試合開始。序盤、両チームともアウトサイドシュートの確率が上がらず、流れが作れない。太田は⑥小林と⑨新井が果敢にオフエンスリバウンドに飛び込み、セカンドチャンスを作り出すと、④佐藤のシュートが決まり、主導権を握り出す。一方、なかなかリズムをつかめない市柏は残り4分半、7-13となったところでタイムアウトを請求。市柏は⑥神谷にボールを集めるも流れに乗れず、27-14の太田13点リードで第1P終了。</p> <p>第2P、追いつきたい市柏はディフェンスでプレッシャーをかけるも、太田④佐藤⑤澤浦が着実に得点し、点差を広げられてしまう。第1P同様に全員でリバウンドに飛び込む太田の前にリズムを作れない時間が続く市柏は一時19点差までリードを許してしまうが、前半終盤、⑦高橋の連続得点と⑥神谷の体を張ったリバウンドで意地を見せ、42-28で前半終了。</p> <p>第3P、開始直後から市柏はボールマンにディフェンスプレッシャーを激しく仕掛ける。市柏④小平が相手のミスからボールを奪い、速攻から連続得点する。堪らず太田はタイムアウトを請求するも流れは変わらず、更にプレッシャーを増す市柏に対し、ターンオーバーを繰り返してしまう。すると流れは一気に市柏に傾き、勢いに乗る市柏は残り6分で42-43と逆転に成功。5分もの間ノーゴールであった太田は④佐藤がなんと2Pを決めるも、流れを引き戻すには至らず、47-51の市柏4点のリードで第3P終了。</p> <p>第4P、太田④佐藤が果敢に仕掛け、2点差にするも市柏の勢いは止まらない。厳しいディフェンスの前になかなか自分たちの形が作れない太田に対し、市柏は⑨高橋⑩畑がインサイドプレーから得点を重ね、徐々に点差を広げていく。残り5分54-62となったところで、太田は後半2回目のタイムアウトを請求。直後、太田⑥小林がカットインからバスケットカウントを決め、反撃開始。気合の入ったディフェンスで市柏のパスミス誘い、⑤澤浦が速攻から得点する。残り3分で</p>	